

システム設計 3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	ログインする(UC001)
目的（ゴール）	お客様の会員情報がシステムに承認され、権限に応じて他のユースケースを実行できるようになる
アクター	お客様（会員）、管理者
開始条件（起動トリガー）	ログイン画面を表示する
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様（会員）の情報がシステムに登録されていること
事後条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様（会員）が権限に応じて他のユースケースを実行できるようになること
拡張点	なし
関連ユースケース	なし
メインフロー	<p>1 アクターがシステムにログインを要求する</p> <p>2 システムはアクターに会員情報（会員 ID、パスワード）の入力を求める</p> <p>3 アクターは自分の会員情報を入力する</p> <p>4 システムは入力された会員情報が有効なものかを確認する</p> <p>5 入力された会員情報が有効なものだった場合、システムはアクターが権限に応じて他のユースケースを実行できるようにする</p>
代替フロー	<p>Alt-1：顧客が入会していなかった場合</p> <p>1. アクターは顧客が入会希望ならば、新規会員登録をシステムに要求する</p> <p>2. システムは会員登録する(UC002)を実行する</p> <p>3. メインフロー2に戻る</p> <p>Alt-2：入力された会員情報（パスワード）が無効だった場合</p> <p>1. システムは入力された会員情報に誤りがあることをアクターに提示する</p> <p>2. メインフロー1に戻る</p>
例外フロー	<p>Ex-1：入力された会員情報（会員 ID）が無効だった場合</p> <p>1. システムは会員情報が無効な理由（有効期限切れ、店舗違い、会員情報の誤り）をアクターに提示する</p> <p>2. システムはこのユースケースを中断する</p> <p>事後条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムは待機状態に戻っていること ・アクターに会員情報が無効な理由が提示されていること
備考	1 本システムでは、ログインしなくてもホームページの閲覧のみはできる。

システム設計3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	予約する(UC002)
目的（ゴール）	お客様の予約情報がシステムに登録される
アクター	お客様(会員・非会員)
開始条件(起動トリガー)	お客様がシステムに予約要求する
事前条件	なし
事後条件	お客様の予約情報がシステムに登録されること
拡張点	<ul style="list-style-type: none"> ・会員ではない場合（メインフロー1の部分） ・プランを選択する場合（メインフロー2の部分）
関連ユースケース	<ul style="list-style-type: none"> ・会員登録をする(UC003) ・プランを選択する(UC004)
メインフロー	<ol style="list-style-type: none"> 1 アクターは、システムに予約要求をする 2 システムはアクターに予約情報の入力を求める 3 アクターは、予約情報を入力する 4 システムは、入力された予約情報が有効なものかを確認する 5 システムは、入力された予約情報が有効なものだった場合、予約情報を表示する 6 アクターは、予約情報を確認する 7 システムは、予約情報を登録する
代替フロー	<p>Alt-1 : アクターが会員ではない場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アクターは顧客が入会希望ならば、新規会員登録をシステムに要求する 2. システムは会員登録する(UC003)を実行する 3. メインフロー2に戻る <p>Alt-2 : プランを選択する場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システムはプランを選択する(UC004)を実行する 2. メインフロー6に戻る
例外フロー	<p>Ex-1 : メインフロー6までに会員から予約のキャンセルを要求された場合(メインフロー7実施以降は予約のキャンセル不可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アクターはシステムに予約手続のキャンセルを要求する 2. システムは予約手続に伴い記録していた情報を破棄する 3. システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4. システムは待機状態に戻る <p>事後条件</p>

システム設計 3
ホテル予約ユースケースドキュメント

	<ul style="list-style-type: none">・予約手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること・システムが待機状態に戻っていること
備考	<ul style="list-style-type: none">・お客様が非会員の場合があるので、事前条件が「なし」になっている・予約時には以下の情報を登録する<ul style="list-style-type: none">・部屋タイプ(シングル、ダブル、トリプル)・宿泊人数(1~8人)・客室数(1~2部屋)

システム設計3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	会員登録をする(UC003)
目的 (ゴール)	会員情報がシステムに登録される
アクター	お客様(非会員)
開始条件 (起動トリガー)	お客様(非会員)がシステムに会員登録要求をする
事前条件	なし
事後条件	お客様の会員情報がシステムに登録されていること
拡張点	なし
関連ユースケース	なし
イ ベ ン ト フ ロ ー 	<p>メインフロー</p> <p>1 アクターは、システムに会員登録要求をする 2 システムはアクターに会員情報の入力を求める 3 アクターは、会員情報を入力する 4 システムは、入力された会員情報が有効なものかを確認する 5 システムは、入力された会員情報が有効なものだった場合、会員情報を表示する 6 アクターは、会員情報を確認する 7 システムは、会員情報を登録する</p> <p>代替フロー</p> <p>Alt-1 入力された会員情報が誤りだった場合</p> <p>1.システムは入力された会員情報に誤りがあることをアクターに提示する 2.メインフロー3に戻る</p> <p>例外フロー</p> <p>Ex-1：メインフロー6までに会員から会員登録のキャンセルを要求された場合(メインフロー7実施以降は会員登録のキャンセル不可)</p> <p>1.アクターはシステムに会員登録手続のキャンセルを要求する 2.システムは会員登録手続に伴い記録していた情報を破棄する 3.システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4.システムは待機状態に戻る</p> <p>事後条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員登録手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること ・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること

システム設計 3
ホテル予約ユースケースドキュメント

	・システムが待機状態に戻っていること
備考	・お客様が非会員の場合があるので、事前条件が「なし」になっている

システム設計3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	プランを選択する(UC004)
目的（ゴール）	プランが予約情報に追加されていること
アクター	お客様(会員)
開始条件(起動トリガー)	お客様(会員)がシステムにプラン選択の要求をする
事前条件	お客様がログインしていること
事後条件	プランが予約情報に追加されていること
拡張点	なし
関連ユースケース	なし
イ ベ ン ト フ ロ ー 	<p>メインフロー</p> <p>1 アクターは、システムにプラン選択要求をする 2 システムはアクターにプラン情報の入力を求める 3 アクターは、プラン情報を入力する 4 システムは、入力されたプラン情報が有効なものかを確認する 5 システムは、入力されたプラン情報が有効なものだった場合、プラン情報を表示する 6 アクターは、プラン情報を確認する 7 システムは、プラン情報を登録する</p> <p>代替フロー</p> <p>Alt-1 入力されたプラン情報が誤りだった場合</p> <p>1.システムは入力されたプラン情報に誤りがあることをアクターに提示する 2.メインフロー3に戻る</p> <p>例外フロー</p> <p>Ex-1：メインフロー6までに会員からプラン選択のキャンセルを要求された場合(メインフロー7実施以降はプラン選択のキャンセル不可)</p> <p>1.アクターはシステムにプラン選択手続きのキャンセルを要求する 2.システムはプラン選択手続きに伴い記録していた情報を破棄する 3.システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4.システムは待機状態に戻る</p> <p>事後条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン選択手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること ・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること

システム設計 3
ホテル予約ユースケースドキュメント

	・システムが待機状態に戻っていること
備考	・プランの詳細については、【別紙】プランの定義を参照すること

システム設計3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	予約情報を変更する(UC005)
目的（ゴール）	お客様の予約情報の変更がシステムに反映される
アクター	お客様(会員)
開始条件(起動トリガー)	お客様が予約変更を要求する
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様がログインしていること ・お客様の予約情報が存在すること
事後条件	・お客様の予約情報の変更がシステムに登録されていること
拡張点	なし
関連ユースケース	自分の予約情報を確認する(UC007)
イ ベ ン ト フ ロ ー	メインフロー
	<ol style="list-style-type: none"> 1 アクターは、システムに予約変更要求をする 2 システムはアクターに予約情報の入力を求める 3 アクターは、予約情報を入力する 4 システムは、入力された予約情報が有効なものかを確認する 5 システムは、入力された予約情報が有効なものだった場合、予約情報を表示する 6 アクターは、予約情報を確認する 7 システムは、予約情報を登録する
	代替フロー Alt-1 入力された予約情報が誤りだった場合 1.システムは入力された予約情報に誤りがあることをアクターに提示する 2.メインフロー3に戻る
例外フロー	Ex-1：メインフロー6までに会員から予約変更のキャンセルを要求された場合(メインフロー7実施以降は予約変更のキャンセル不可) <ol style="list-style-type: none"> 1.アクターはシステムに予約変更手続きのキャンセルを要求する 2.システムは予約変更手続きに伴い記録していた情報を破棄する 3.システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4.システムは待機状態に戻る 事後条件 <ul style="list-style-type: none"> ・予約変更手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること ・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること

システム設計 3
ホテル予約ユースケンドキュメント

		と ・システムが待機状態に戻っていること
備考		

システム設計 3
ホテル予約ユースケイドキュメント

ユースケース名	予約情報を取り消しする(UC006)
目的（ゴール）	お客様の予約情報取り消しがシステムに反映される
アクター	お客様(会員)
開始条件(起動トリガー)	お客様が予約取り消しを要求する
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様がログインしていること ・お客様の予約情報が存在すること
事後条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の予約情報の取り消しがシステムに登録されていること
拡張点	なし
関連ユースケース	自分の予約情報を確認する(UC007)
イ ベ ン ト フ ロ ー 	メインフロー <ol style="list-style-type: none"> 1 アクターは、システムに予約取り消し要求をする 2 システムは、取り消し要求された予約情報を表示する 3 アクターは、取り消す予約情報を確認する 4 システムは、予約情報を取り消す
	代替フロー <p>Alt-1 入力された予約情報が取り消しできない場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.システムは入力された予約情報が取り消しできることをアクターに提示する 2.メインフロー2に戻る
	例外フロー <p>Ex-1：メインフロー3までに会員から予約取り消しのキャンセルを要求された場合(メインフロー4実施以降は予約取り消しのキャンセル不可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.アクターはシステムに予約取り消し手続きのキャンセルを要求する 2.システムは予約取り消し手続きに伴い記録していた情報を破棄する 3.システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4.システムは待機状態に戻る 事後条件 <ul style="list-style-type: none"> ・予約取り消し手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること ・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること ・システムが待機状態に戻っていること
備考	

システム設計 3
ホテル予約ユースケーズドキュメント

ユースケース名	自分の予約情報を確認する(UC007)	
目的 (ゴール)	お客様(会員)が変更・取り消しをする予約を選択している	
アクター	お客様(会員)	
開始条件 (起動トリガー)	お客様(会員)がシステムに自分の予約状況の確認要求をする	
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様がログインしていること ・お客様の予約情報が存在すること 	
事後条件	お客様(会員)が変更・取り消しをする予約を選択している	
拡張点	なし	
関連ユースケース	なし	
イ ベ ン ト フ ロ ー	メインフロー	1 アクターは、システムに予約確認要求をする 2 システムは、お客様(会員)の予約情報を表示する 3 アクターは、変更または取り消す予約情報を確認する 4 システムは、予約情報を取り消す
	代替フロー	Alt-1 予約情報が存在しない場合 1.システムは予約情報が存在しないことをアクターに提示する 2.メインフローへ戻る
	例外フロー	
備考		

システム設計 3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	お客様の予約情報を確認する(UC008)	
目的（ゴール）	受付係、管理者が変更・取り消しをする予約を選択している	
アクター	受付係、管理者	
開始条件(起動トリガー)	受付係、管理者がシステムに自分の予約状況の確認要求をする	
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・受付係、管理者がログインしていること ・お客様の予約情報が存在すること 	
事後条件	受付係、管理者が変更・取り消しをする予約を選択している	
拡張点	なし	
関連ユースケース	なし	
イ ベ ン ト フ ロ ー 	メインフロー	1 アクターは、システムに予約確認要求をする 2 システムは、お客様(会員)の予約情報を表示する 3 アクターは、変更または取り消す予約情報を確認する 4 システムは、予約情報を取り消す
	代替フロー	Alt-1 予約情報が存在しない場合 1.システムは予約情報が存在しないことをアクターに提示する 2.メインフロー2に戻る
	例外フロー	
備考		

システム設計3
ホテル予約ユースケастドキュメント

ユースケース名	お客様の予約情報を変更する(UC009)
目的（ゴール）	お客様の予約情報の変更がシステムに反映される
アクター	管理者
開始条件(起動トリガー)	お客様が予約変更を要求する
事前条件	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者がログインしていること ・お客様の予約情報が存在すること
事後条件	・管理者の予約情報の変更がシステムに登録されていること
拡張点	なし
関連ユースケース	お客様の予約情報を確認する(UC008)
イ ベ ン ト フ ロ ー	メインフロー
	<ol style="list-style-type: none"> 1 アクターは、システムに予約変更要求をする 2 システムはアクターに予約情報の入力を求める 3 アクターは、予約情報を入力する 4 システムは、入力された予約情報が有効なものかを確認する 5 システムは、入力された予約情報が有効なものだった場合、予約情報を表示する 6 アクターは、予約情報を確認する 7 システムは、予約情報を登録する
	代替フロー Alt-1 入力された予約情報が誤りだった場合 <ol style="list-style-type: none"> 1.システムは入力された予約情報に誤りがあることをアクターに提示する 2.メインフロー3に戻る
例外フロー	Ex-1：メインフロー6までに会員から予約変更のキャンセルを要求された場合(メインフロー7実施以降は予約変更のキャンセル不可) <ol style="list-style-type: none"> 1.アクターはシステムに予約変更手続きのキャンセルを要求する 2.システムは予約変更手続きに伴い記録していた情報を破棄する 3.システムはアクターにキャンセルが終了した旨を通知する 4.システムは待機状態に戻る 事後条件 <ul style="list-style-type: none"> ・予約変更手続きに伴って記録されていた情報が破棄されていること ・アクターにキャンセルが終了した旨が通知されていること

システム設計3
ホテル予約ユースケースドキュメント

		と ・システムが待機状態に戻っていること
備考		